

## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年8月分）

### 対前年同月比0.7%減。長雨等の天候不順の影響を受け、18ヶ月連続で前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年8月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は68億960万円、対前年同月比0.7%減となり、18ヶ月連続で前年同月を下回った。部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、2.8%減で13ヶ月連続のマイナスとなり、「食料品」は、3.3%減で7ヶ月連続のマイナスとなった。「衣料品」は、気温低下の影響で秋物の売上は堅調に推移したものの、夏物セールを早めに切り上げたこともあり、前年同月比を下回った。「食料品」は、日照不足と局地的豪雨の影響による野菜の価格高騰やサンマを主とする水産物の不漁、天候不順要因もあり夏物商材が低調だったことで伸び悩んだ。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.5%減で2ヶ月ぶりにマイナス、また、百貨店は2.0%増で2ヶ月ぶりのプラスとなった。春先以降、減少幅は縮小傾向にあり、デフレ脱却に向けて自助努力を後押しする国の消費刺激策に期待がかかる。

#### <調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”>

- ☆昨年は残暑厳しく夏物が好調だったが、今年は今年の気温を下回り、秋物の動きが大変良い。消費者の節約志向の為、安い物に敏感に反応している。均一商品は好調。
- ☆食料品は、青果物の相場高と一般品の値下げで売上を圧迫した。季節物の早めの対応、話題のゲーム機の販売による集客もあり、売上確保に繋がった。
- ☆お盆商戦は、ほぼ予定通りだったが、月間を通じて飲料、アイス等の夏物商材が軒並み不振だったことに加えて、依然として競合店の影響を受け、売上確保が難しい状況で、前年を割り込んでしまった。
- ☆中旬までは来店・売上共に昨年比と大きな差が無かったものの、中旬から下旬になるにつれて差が生じた。来店客を回遊させる施策改善が必要。昨年より約2週間早くセールを切り上げ、プロパー（定価商品）をメイン商材としている。
- ☆8月前半から中盤は、レジャー・娯楽用品などの長期休暇需要関連商品が売上不振。夏季に早期売上を作った商品群のピーク後の失速が著しい結果となった。客数・点数共に回復傾向にあるが、単価回復が課題。新商品や高機能商品の販売注力に的を絞る予定。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成28年	8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
	10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
	11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
	12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年	1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
	2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
	3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8
	4月	149,102	△ 1.8	54,593	△ 2.8	38,697	23.4	52,036	△ 10.0	277,667	△ 2.8	64,402	4.4	27,732	18.1	664,229	△ 0.5
	5月	146,273	△ 3.2	55,299	0.7	42,185	26.8	53,705	△ 9.5	281,701	△ 4.5	60,787	△ 4.8	28,686	12.4	668,636	△ 2.1
	6月	144,233	△ 3.2	56,507	△ 0.4	36,090	3.6	53,255	0.9	278,420	△ 5.4	55,452	△ 8.0	35,548	81.8	659,505	△ 1.2
	7月	159,479	△ 2.4	64,760	△ 2.5	47,139	20.6	56,554	△ 11.0	275,730	△ 5.5	64,132	△ 1.5	42,357	87.9	710,151	△ 0.3
	8月	123,501	△ 2.8	57,990	1.8	43,298	16.7	54,937	△ 12.6	296,664	△ 3.3	62,793	△ 7.5	41,777	53.1	680,960	△ 0.7

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。  
4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)